



大利根町(現:加須市)決壊状況



小山市下生井の被害状況

第24回 「治水の日」式典



葛飾区の浸水状況



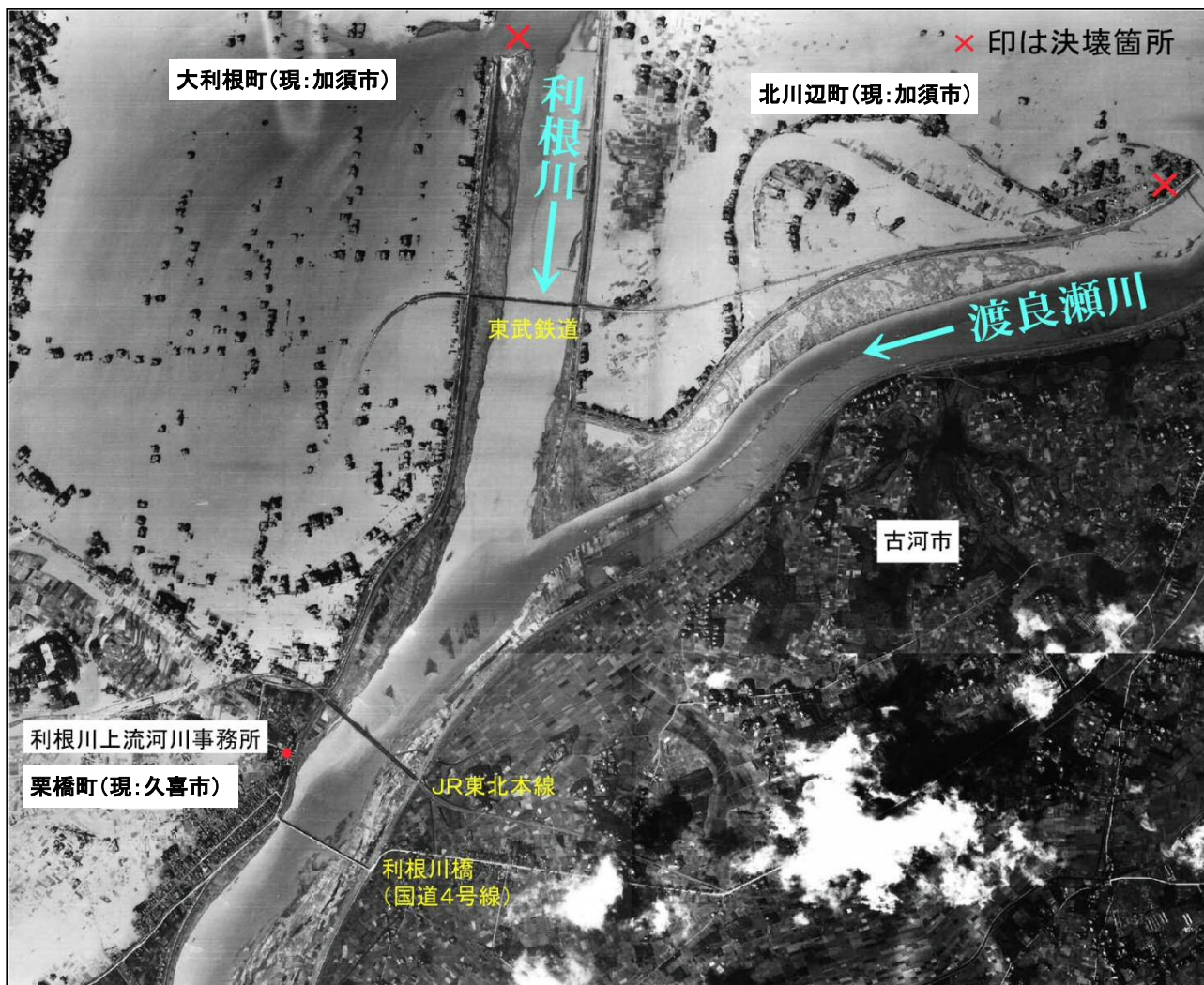
栗橋町(現:久喜市)の浸水避難状況

■平成28年9月16日(金)

■国土交通省 関東地方整備局

利根川上流河川事務所

カスリーン台風と「治水の日」



昭和22年9月8日、南方洋上に発生したカスリーン台風は次第に本州へと接近し、9月15日に房総半島南端を通過し関東・東北地方に多くの被害をもたらしました。カスリーン台風発生時、日本列島には秋雨前線が停滞していたため全国的に雨のところが多く、関東地方でもカスリーン台風が去るまでの間、熊谷で約338mm、秩父では約610mmという記録的な豪雨となりました。このため、未曾有の大洪水となり、特に利根川上流域赤城山を中心とする山地一帯は土砂流出がおびただしく、甚大な被害を受けました。また、各河川で氾濫が起り、利根川本川でも埼玉県大利根町(現加須市)と茨城県中川村(現板東市)で決壊し、特に東村の決壊による氾濫流は埼玉県下にとどまらず、東京都葛飾区、江戸川区にまで到達し、東京湾へと流れました。カスリーン台風による被害は関東地方で家屋の浸水約303,160棟、家屋の倒壊・半壊約31,381棟、死者については1,100人にのぼりました。

このような、カスリーン台風の甚大な災害の教訓を踏まえ、その記憶を後世に語り継ぐとともに、犠牲者のご冥福を祈り、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂くことを目的として、平成4年から利根川の堤防が決壊した9月16日を「治水の日」と制定し、以来、毎年この時期に「治水の日」式典を開催しています。

今年の「治水の日」式典は、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りする「慰霊式典」とカスリーン台風の教訓を後世に語り継ぐための「継承式典」の2部構成で執り行ないます。

「治水の日」慰霊式典

場所: 大利根河川防災ステーション

「決壊の碑」の前において、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、このような水害を二度と起こさないよう、我々治水事業に携わる者の自戒の機会として、ご遺族の方々と地域の方々及び河川管理者で執り行います。

プログラム (9:30~10:00 受付9:00~)

- 9:30 ・開 式
- ・式 辞 / 利根川上流河川事務所長 横森 源治
- ・挨拶 / 加須市長 大橋 良一
- ・来賓紹介
- ・献 花 / 御遺族代表
- ・黙 祷
- 10:00 ・閉 式

「治水の日」継承式典

場所: 童謡のふる里おおとねアスタホール

カスリーン台風の大災害の教訓を踏まえ、この教訓を風化させることなく、後世に語り継ぐとともに、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂けるよう開催するものです。

プログラム (10:30~11:55 受付10:00~)

- 10:30 ・開 式
 - ・式 辞 / 利根川上流河川事務所長 横森 源治
 - ・挨拶 / 国土交通省 関東地方整備局長 大西 亘
 - ・来賓挨拶 / 利根川治水同盟副会長 野本 陽一
 - ・来賓紹介
 - ・治水事業に関わる話題提供 / 国土交通省 水管理・国土保全局 治水課長 泊 宏
 - ・体験談披露等 / 埼玉県久喜市在住 栗橋南小学校 元校長 高橋 潔
 - ・決意文の宣誓 / 加須市長 大橋 良一
久喜市長 田中 暄二
利根川上流河川事務所長 横森 源治
 - 11:55 ・閉 式
-
-

国土交通省 関東地方整備局
利根川上流河川事務所

〒349-1198 埼玉県久喜市栗橋北二丁目19番1号

TEL 0480-52-3952 代表

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>

E-mail ktr-infotonejo@ml.mlit.go.jp

利根川に関する
雨量・水位の情報はこちら

■利根川上流河川事務所HP
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>

■携帯サイト
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/m/>

